

令和7年9月12日

各 位

一般社団法人 全国信用組合中央協会
全国信用協同組合連合会

第3回「しんくみピーターパン大賞」受賞先の決定について

信用組合業界の表彰制度「しんくみピーターパン大賞」の受賞先がこのほど決定いたしましたので、お知らせします。

「しんくみピーターパン大賞」は、業界独自の社会貢献型クレジットカードである「しんくみピーターパンカード」*を通じた寄付活動（しんくみピーターパンカードチャリティ）の特徴的な取組みを表彰するものです。

今回の表彰では、全国の信用組合、信用組合協会が取り組んだ「しんくみピーターパンカードチャリティ」のなかから、大賞1先、優秀賞1先の活動が決定いたしました。

*「しんくみピーターパンカード」については別紙をご覧ください。

第3回「しんくみピーターパン大賞」受賞先

○大賞

秋田県信用組合	社会福祉法人 秋田県母子寡婦福祉連合会 あきた保育園への寄付活動
---------	----------------------------------

○優秀賞

福岡県信用組合協会	福岡県重症心身障害児（者）を守る会への寄付活動
-----------	-------------------------

信用組合は、営利を目的とせず、相互扶助（共助の精神）を理念として活動する金融機関です。地域経済の活性化や社会・コミュニティの課題解決に向けた取組み、各種の社会貢献活動等、相互扶助を具現化した活動に日々取り組んでおります。

「しんくみピーターパンカードチャリティ」における寄付金は、難病や障害と闘っている子どもたちへの支援活動や、将来を託す子どもたちへの健全な育成活動に役立てられています。

「しんくみピーターパン大賞」を通じて、多くの方々に「しんくみピーターパンカードチャリティ」を業界が取り組む社会貢献活動の一つとして知っていただくことを目的としています。

【本件に関する問い合わせ先】	
一般社団法人 全国信用組合中央協会 ブランドコミュニケーション部 TEL：03-3567-2452 （平日：9：00～17：00）	全国信用協同組合連合会 総合企画部 TEL：03-3562-5115 （平日：9：00～17：00）

【大賞】

秋田県信用組合

社会福祉法人 秋田県母子寡婦福祉連合会
あきた保育園への寄付活動

秋田県信用組合は、秋田県秋田市に所在する「社会福祉法人 秋田県母子寡婦福祉連合会 あきた保育園」に、シューズロッカー、ハンガースタンド、玩具等を贈呈した。

「あきた保育園」は、社会福祉法人秋田県母子寡婦福祉連合会が運営する認可保育園（1964年設立）で、健康な子ども、いきいきと遊べる子ども、思いやりのある子どもを保育目標として掲げている。同園は、秋田県信用組合の本店・本部から徒歩圏内である営業推進上の重点地区に位置しており、当組合とは法人および保育園で働く職員の方と取引がある先である。

当組合では、2023年7月に秋田県を襲った豪雨災害により同園の庭が冠水してしまい、子どもたちが復旧までの数日間遊べず辛い思いをしたと知り、寄付贈呈により子どもたちの笑顔、元気のきっかけにして欲しいとの思いから、同園を寄付先を選定した。老朽化したシューズロッカー等を買換え、増加したことで子どもたちが自ら整理整頓意識を持つようになったほか、ブロック等玩具が増えたことで、子どもたちの遊びの幅が広がった。

当組合では、しんくみピーターパンカードの普及を図るため、毎年期間を定めて（2024年は4月～5月の2か月間）、店舗窓口や顧客訪問時にPRとカード利用促進の増強運動を行っている。本寄付活動は地元紙にも取り上げられ、しんくみピーターパンカードの獲得件数の増加にも繋がっており、信用組合業界の社会貢献活動の周知・認知が図られている。

【優秀賞】

福岡県信用組合協会

福岡県重症心身障害児（者）を守る会への寄付活動

福岡県信用組合協会は、福岡県春日市に所在する「福岡県重症心身障害児（者）を守る会」に寄付金を贈呈した。

「福岡県重症心身障害児（者）を守る会」は、全国重症心身障害児（者）を守る会の福岡支部として1964年に発足した組織であり、心身に重い障害を持った子どもたちの親や家族を会員とし、重症心身障害児（者）※が地域において健やかに生活できるよう、施設施策と在宅施策の運動を進め、県内各地区で行政や関係機関への働きかけを行っている。

当協会では、地域の障害児（者）を持つ家族への支援が、しんくみピーターパンカード寄付金贈呈の本来の趣旨である「難病や障害をもつ子どもとその家族の支援」、「子どもとその家庭の健全育成」に合致すると考え、寄付金の贈呈先に選定した。

贈呈した寄付金は、日ごろから外出の機会が少ない在宅の心身障害児（者）とその保護者を対象とする「療育キャンプ」の開催費用の一部として活用され、心身障害児（者）が豊かな自然の中で社会的経験を得ることに繋がった。

※重症心身障害児（者）・・・重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態にある子ども、者

以 上

< 参考1 > 「しんくみピーターパンカード」について

「しんくみピーターパンカード」は、信用組合業界が株式会社オリエントコーポレーションと提携し、信用組合業界独自の社会貢献型クレジットカードとして、1994年に取扱いを開始して以降、106信用組合で約37万枚を発行しています（2024年12月現在）。

しんくみピーターパンカードの表面にはピーターパンがデザインされており、買い物などのカード利用代金の0.5%相当額*が児童支援関連施設等に寄付される仕組みです（カード利用者の負担はありません）。このカードを使うだけで、多くの子どもたちへの支援につながります。

信用組合業界では、しんくみピーターパンカードを通じた寄付活動を「しんくみピーターパンカードチャリティ」とし、2001年からの信用組合業界選定先への寄付金総額は約4億2千万円にのぼり、他業界でも他に類をみない社会貢献活動となっています。

また、当該寄付活動は、2018年に第15回企業フィランソロピー大賞（公益社団法人日本フィランソロピー協会主催）において「地域の未来創生賞」を受賞しています。

【贈呈先の選定】

- ①「難病や障害をもつ子どもとその家族の支援」を活動目的とする団体
- ②「子どもとその家庭の健全育成」を活動目的とする団体

以上を基に各信用組合・信用組合協会が半期毎に自主的に寄付先を選定。

【寄付金使途】

- ①難病や障害をもつ子どもとその家族の支援
- ②子どもとその家庭の健全育成

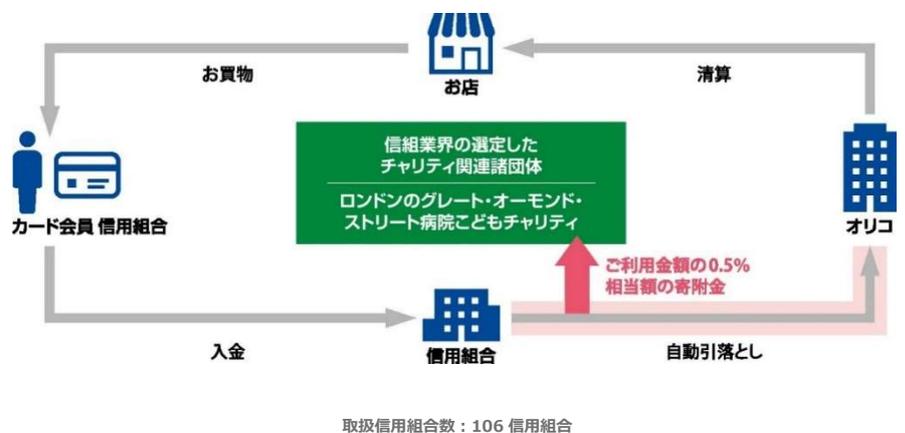
【贈呈方法】

- ①金銭による寄付
- ②物品による寄付

<見本>



<寄付の仕組み>



*利用代金の0.5%相当額（0.3%：信用組合業界が選定、0.2%：ロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティ）を寄付

< 参考2 > 第3回「しんくみピーターパン大賞」について

1. 目的

信用組合および信用組合協会（地区協会および都道府県協会をいう。以下同じ。）が行う「しんくみピーターパンカード」寄付活動の特徴的な取組みを表彰し、業界内外へ還元することで、寄付活動のさらなる活性化に繋げるとともに、信用組合業界の社会貢献活動（寄付活動）を広く認知させ、ブランドイメージの向上を図る。

2. 表彰対象

- ・「しんくみピーターパンカード」寄付活動を実施している信用組合および信用組合協会
- ・対象期間は、前年（1月～12月）の寄付活動とする。

3. 選考方法

しんくみピーターパン大賞選考会にて厳正に選考のうえ、表彰先候補を選定し、全信中協理事会で表彰先を決定する。

4. 選考のポイント

以下の項目を総合的に判断して行う。なお、活動の内容がすべての項目に該当しなくとも、特定の項目において顕著な取組みが認められる場合、評価の対象とする。

- ①革新性、②コミュニティとの一体性、③話題性、④模範性

5. しんくみピーターパン大賞選考会 委員

中村 健	株式会社全国信用組合新聞社	顧問
伊藤 麻美	日本電鍍工業株式会社	代表取締役
柳沢 祥二	全国信用組合中央協会	会長
北村 信	全国信用組合中央協会	理事長、全国信用協同組合連合会 理事長
吉澤 守	全国信用組合中央協会	専務理事
濱田 秀夫	全国信用協同組合連合会	専務理事

※所属は令和7年9月現在、敬称略